

加茂健康づくりウオークの記

2月4日（土） 最上稲荷コース

2月に入って山陰の記録的な豪雪の寒気も遠ざかり、立春のきょうは暦通りの春の陽気が感じられる暖かさになりホッとします。トランプ新大統領の「大統領令」に世界中が騒然となっているのが嫌でも気になるが、恒例の「信仰の山」を目指すウオークに幸いあれと、日本晴れの下自転車を飛ばす。

◇9時、高松城址公園北駐車場に27名のものが集合。準備体操をして、宮西川に沿って北上し途中の文英石仏を見て法土寺境内に入る。



◇寺を出て慕田道（しとうだみち）に向かい、途中にある妙義山古墳に寄り、稲荷山本殿境内に入る。昨日の「節分祭」には福豆10万袋が撒かれたというがその気配は全く感じられない静かさ。本殿を背景に記念写真を撮る。



◇寄進碑、寄進幡の並ぶ坂を上り、旧本殿・霊応殿社に参り、社殿の裏に祀られている寄進撰社群の前を巡る。



◇展望台に上り出て眼下の城址方面を眺望し、日蓮上人像を拝して秀吉本陣跡碑の前の歌碑道の坂を下り妙教寺境内に入る。



◇寺を辞し仁王門を通過して仲見世通りを下り、平山町内の交差点を南下して宗治記念館に着き、弁当を摂って、次年度の希望コースや総会の持ち方などを話し合う。13時半解散。14,000余歩。



例年、稲荷山コースは早春のこの時期には温暖な好天に恵まれてきた。今日も気温は13℃以上はあったと思うが絶好のウォーク日和をいただいた。来年度の計画も会員の協力で知恵を絞って立て、思い出の残るウォーク活動を続けたいものだ。そして、地域で立ち上げたこの「健康づくりウォーク」を忍び寄る加齢の痛みを回避するすべとしてこの先も永く大事にしたい。